

岡山県

おかやまけんしゃかいふくし

社会福祉

2018

10

No.631



倉敷市災害ボランティアセンター本部でのボランティア受付、オリエンテーションの様子（場所：倉敷市玉島地区／中国職業能力開発大学校）

特集 平成30年7月豪雨災害における支援状況 ～県内の災害ボランティアセンター支援と災害派遣福祉チーム(DWAT)の活動について～

現場からの発信

「人と人をつなげる場」
～さいさい子ども食堂～

赤い羽根共同募金

「ふくし」の仕事人たち

県社協ニュース

SELP商品のご紹介



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
URL: <http://www.fukushiookayama.or.jp>
Facebook: <https://facebook.com/fukushiookayama/>

昭和26年12月4日第三種郵便認可
平成30年10月10日発行（偶数月の10日発行）



特集



平成30年7月豪雨災害における支援状況

～県内の災害ボランティアセンター支援と 災害派遣福祉チーム(DWAT)の活動について～

平成30年7月豪雨において被災された皆さんに、心よりお見舞い申し上げます。発災後、本会では岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、被災地や多くの機関と連携し、災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営支援や、倉敷市内の避難所を中心とした災害派遣福祉チーム(DWAT)の活動支援を通して、被災地の復興と被災された方の生活の再建に向けた取組を行っています。今号では、その支援状況について報告いたします。



岡山市の浸水被害の様子

■県内の被害状況、避難所開設、避難者の状況(平成30年9月12日現在)

【死者・行方不明者数】死者：61人、行方不明者：3人

【住宅被害】全 壊：4,482棟

半 壊：3,345棟

一部損壊：1,234棟

床上浸水：2,807棟

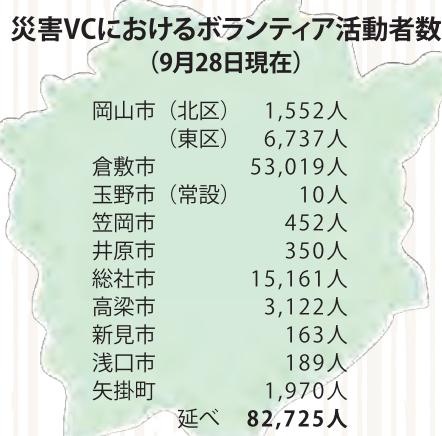
床下浸水：5,978棟



【避難所数】23箇所(うち、福祉避難所 7箇所)

【避難者数】580人(うち、福祉避難所 14人)

※福祉避難所とは…高齢者、障害者、妊娠婦など特別な配慮が必要な方を対象として設けられる避難所



災害ボランティア活動について

災害ボランティアセンター(以下災害VC)は、災害ボランティア活動の拠点として、被災者の二度に応じてボランティア活動の支援(受付、活動紹介、資材提供、資機材の調整等)を行います。発災後、左記の市町において各社会福祉協議会が災害VCを開設しました。現在は、主に生活・相談支援に重点を置いた復興支援センター(名称は様々)や、通常のボランティアセンターへとその機能を移行している市町もあります。

災害ボランティアセンターの開設状況等

災害ボランティアセンターの運営支援について

多機関との連携による支援

災害VCの運営支援は、県内市町村社会福祉協議会、近畿・中国ブロックを中心とした県外の社会



活動オリエンテーション、マッチングの様子(岡山市北区災害VC)

被災地には県内外より、学生から高齢の方まで多くのボランティアが駆けつけ、復興に向け被災地に寄り添った様々な活動を行っています。9月28日現在までに、各災害VCを通して延べ約8万2千人を超えるボランティアの方が活動されました。主な活動内容は被災住居の泥出しあり清掃、家具の搬入出、床板はがし、物資の仕分け等です。



全国各地のボランティアの皆さんからの応援メッセージ（左：岡山市東区災害VC / 右：総社市災害VC）



災害ゴミ等の回収活動
(岡山市東区災害VC)

床剥ぎ・床下の清掃等の活動 (岡山市東区災害VC)

災害VCスタッフ会議の様子 (倉敷市災害VC本部)

本会では、岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、現地へ職員を派遣し、災害VC開設から運営において地元社会福祉協議会の支援を行ふとともに、本部にてブロック派遣職員や物資支援受入の調整、

本会の取組と今後

災害VC支援者数 (9月28日現在)

県内市町村社協職員	延べ	1,332人
中国ブロック社協職員	延べ	190人
近畿ブロック社協職員	延べ	2,010人
全社協・支援P	延べ	284人

現地での直接的な支援から運営に関する助言や調整、情報提供、物資支援等、多様な形で協力をいたいています。（物資支援をいたいた企業等については6頁に一覧を掲載させていただいております）

被災地では今後、住居関係の家具出し・清掃等へのボランティア支援から、被災者個々の生活上の困りごと等への相談対応へと一歩が推移していくことが想定されています。本会では岡山県からの委託を受けて「岡山県くらし復興サポートセンター」を設置し、引き続き被災地域の生活復興の支援を行っていくことにしていています。

被災地への息の長い支援について、今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

生活福祉資金(緊急小口資金) 特例貸付の実施

7月豪雨災害により被災された世帯を対象に、所得基準・償還期間等に関する特例措置を講じて、緊急小口資金の貸付を7月30日から県内市町村社協を窓口に開始しました。なお、特設会場の設置にあたっては、北海道・東北ブロック、東海・北陸ブロック、近畿ブロックから延べ320人の社協職員のご協力をいただきました。

本会ホームページや特設ウェブサイト「Team Kibi-Data」による情報発信等の後方支援を行っています。

また、このたびの被災を契機に発足した県域の災害支援関係機関・団体のプラットフォーム「災害支援ネットワークおかやま」の事務局運営にも協力しています。

被災地では今後、住居関係の家具出し・清掃等へのボランティア支援から、被災者個々の生活上の困りごと等への相談対応へと一歩が推移していくことが想定されています。本会では岡山県からの委託を受けて「岡山県くらし復興サポートセンター」を設置し、引き続き被災地域の生活復興の支援を行っていくことにしていています。

倉敷市保健所主催の医療・保健関係者の会議に
DWATとして参画しました



つどいの場の
案内チラシです



岡山DWATは黄色の
ビブスで活動していました



体育館出入り口付近になんでも相談ヨーナーを設け、
傾聴の姿勢で対応していました

岡山県災害派遣福祉チーム DWATの写真で見る 取組紹介と活動報告



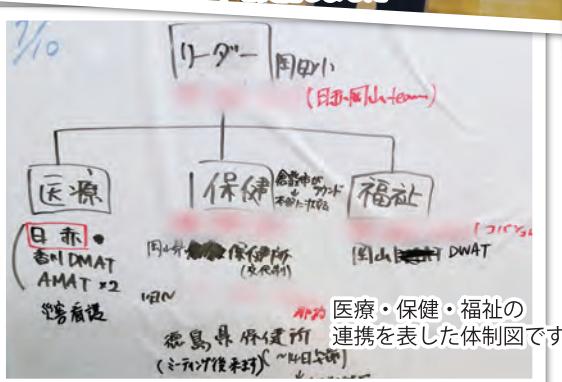
保健師やJRATと連携して支援活動を展開しました



要配慮者に対して、多職種連携して状況把握。
アセスメントを実施しました



発災当初は、ゴミ箱等の
環境整備も行っていました



医療・保健・福祉の
連携を表した体制図です
(シーリング手帳) ~4日次版



軽体操を通して、
介護予防に取り組んでいました

災害派遣福祉チーム（DWAT）とは、福祉の資格をもつた専門職の支援チームです。普段は、特別養護老人ホームや障害者支援施設等の社会福祉施設や病院で働いており、施設利用者の介助や困りごとの相談に応じています。

社会福祉士や介護福祉士、介護支援専門員（ケアマネジャー）などの資格を持つていて、体調のすぐれない方やご年配の方、こんなことをお手伝いしてほしいといった困りごとがあればご相談ください。（DWAT=Disaster Welfare Assistance Teamの略称）

本県では、岡山県社会福祉協議会を「ワットフォーム」、社会福祉法人経営者協議会や老人福祉施設協議会、障害福祉施設等協議会等の種別協議会、社会福祉士会や介護福祉士会、介護支援専門員協会等の職能団体と連携し、災害派遣福祉チーム（DWAT）の組成・構築に向けた検討協議を進めてきました。

今年の秋頃には、岡山県と災害派遣福祉チームの派遣要請に関する協定を締結する準備を進めてい

た矢先、平成30年7月豪雨災害が発生、まずは情報収集を目的に先遣隊を倉敷市真備町の小学校避難所へ派遣、その後本隊派遣に移行、真備町の3つの小学校の避難所を中心、7月10日から9月2日までの55日間、活動を展開しました。

◆災害派遣福祉チームとは
(被災者に配布したチラシより)

◆主な活動内容

①ラウンド・アセスメント

医療救護班（DMAT）や保健師チーム、JRAT（リハビリ）などの専門職チームと連携し、避難所内の要配慮者を対象に、心身の状態や生活環境の確認、声かけを行う活動。

②要配慮者支援

アセスメントから見えてきた問題や福祉的な支援が必要な方々に対して、福祉施設利用への連絡調整や、虐待案件の通報など必要な支援を行う活動。状況によつては、積極的に地元の関係機関に引き継ぎを行う。

③環境整備

本県では、岡山県社会福祉協議会を「ワットフォーム」、社会福祉法人経営者協議会や老人福祉施設協議会、障害福祉施設等協議会等の種別協議会、社会福祉士会や介護福祉士会、介護支援専門員協会等の職能団体と連携し、災害派遣福祉チーム（DWAT）の組成・構築に向けた検討協議を進めました。

被災者の置かれた状況は、日々変わっていくため、いつでもなん

◆災害派遣福祉チームとは
(被災者に配布したチラシより)

◆主な活動内容

①ラウンド・アセスメント

た矢先、平成30年7月豪雨災害が発生、まずは情報収集を目的に先遣隊を倉敷市真備町の小学校避難所へ派遣、その後本隊派遣に移行、真備町の3つの小学校の避難所を中心、7月10日から9月2日までの55日間、活動を展開しました。

た矢先、平成30年7月豪雨災害が発生、まずは情報収集を目的に先遣隊を倉敷市真備町の小学校避難所へ派遣、その後本隊派遣に移行、真備町の3つの小学校の避難所を中心、7月10日から9月2日までの55日間、活動を展開しました。

でも相談できるブースを設け、傾聴の姿勢で被災者の相談支援にかかる活動。

⑤つどいの場（サロン活動）

介護予防や仲間作り・交流を目的に、軽体操や茶話会を行つ活動。

◆活動の成果と評価

DWATの活動（福祉分野の参画）を通して、被災地において福祉分野の活動が求められていること。

①被災地において福祉分野の活動が求められていること。

②DWATの一員として、被災地において実際に活動展開したこと

とで、隊員一人ひとりのスキルやノウハウが蓄積できたこと、

③岩手県や京都府等をはじめ、先進的に取り組んでいた県外DWATの応援・支援をいただきながら、発災当初から具体的な活動を展開したことで、緊急期・

応急期・活動移行期等のニーズや環境・状況変化を実体験できしたこと、

④他都府県から派遣されてきた保健師やDMAT、JRAT、NPO関係団体等にDWAT活動が認知されたことにより、医療・保健分野からの信頼感が高まること、

④なんでも相談

避難所内の公衆衛生の向上をはかるため、トイレやごみ箱等の清掃、スロープ設置提案による段差解消など福祉的な視点に立つた活動。

◆今後の課題

今回の取り組みを踏まえ、

①岡山県として精度の高いDWATの構築・体制整備を進めていくこと、

②県外からDWATを受け入れる体制（受援体制の構築や体制・準備）を整えていくこと、

③派遣事務局としての体制を整備しておくことが挙げられます。

◆さいごに

DWAT活動は、9月2日をもって常駐派遣は終結しましたが、県内の社会福祉法人や福祉施設、病院、種別協議会や職能団体等からの職員派遣・応援派遣がなければ継続して活動展開することはできませんでした。心より厚く御礼申し上げます。

9月末までは、DWATで取り組んできた「つどいの場（ふれあいサロン活動・相談支援的要素も含む）」を引き続き活動展開してきましたが、今後は、地元倉敷市を中心とした被災者見守り・相談支援体制の構築が進んでおりますので、DWATのノウハウやスキルを引き継いでいただけるよう調整・協議を進めていく予定です。

⑤他都府県において、DWATの組成や構築の期待・要望が高まつたことが挙げられます。



ご寄付・ご支援ありがとうございます (平成30年4月～9月受付分)

(順不同)

【災害支援金】

copekoubeshisaikeisanjishinsenjinbenyounanwaiwaiyukumitei
(福)宮城県社会福祉協議会 様
みやぎ生活協同組合 様
(福)山口県社会福祉協議会 様
(福)島根県社会福祉協議会 様
雑貨と喫茶ネイロ堂。 様
(福)福井県社会福祉協議会 様
(福)御船町社会福祉協議会 様
(福)鳥取県社会福祉協議会 様
(福)高知県社会福祉協議会 様
(福)香川県社会福祉協議会 様
(福)徳島県社会福祉協議会 様
(福)大阪府社会福祉協議会 様
大阪府市町村社会福祉協議会連合会 様
福井県市町社会福祉協議会 会長会 様
(福)新潟県社会福祉協議会 様
鹿児島県市町村社会福祉協議会連絡協議会
役職員一同 様

【一般】

(株)アミパラ 様

【香典返し】

赤木 伸弘 様 (岡山市)

〔平成30年7月豪雨災害義援金〕

施設・団体	16件	1,874,661円
個人	13件	303,005円
総額		2,177,666円

※支援金：被災地を支援している機関・団体の活動資金へ充当されるお金

※義援金：被災者へ行政を通じて直接配分されるお金

ご寄付のお申し込みは…

岡山県社会福祉協議会 総務企画部

TEL : 086-226-2822 <http://www.fukushiokayama.or.jp/>

●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画-製作

美術工房



公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410 (代)

FAX 086-271-4412

〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

“お車の共済の事なら！”



西日本自動車共済協同組合

お見積り、ご相談、無料で承りますので
お気軽にご連絡下さい！

岡山県支部 〒700-0927

岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F

TEL 086-246-3355 FAX 086-246-3375



【本部】福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL : 092-441-5901

NJ730. 1603. 0250. 999999



福祉の就職総合フェア 岡山夏を開催



寸劇で自法人の特徴を発表している様子

今年度は、7月の豪雨や台風等により開催が危ぶまれましたが、当団は、スリット姿の大学生や制服姿の高校生、また、一般的の求職者にもご参加いただくことができました。

『自分の将来を見つける』と題して、7月28日(土)、8月11日(土・祝)に、岡山ロイヤルホテルにおいて「福祉の就職総合フェア「岡山夏」を開催しました。



自分の将来を見つけるために熱心に耳を傾けている学生

問い合わせ先
TEL 086-1226-3507
福祉人材センター

12時からの1分プレゼンテーションでは、短い時間の中でも工夫をこらした発表も増え、寸劇をして職場の様子を表現したり、クイズ形式で自法人の特徴を発表したり、プレゼンテーション力の向上も感じることができました。

参加者からは「就活に焦りを感じていた気持ちから少し冷静になることができた」「初心者の自分でも安心して働けそうな気になれた」という感想も聞かれ、さらに多くの見受けられました。この時見学のアポイントを取っている方

自分自身で確かめるために、施設見学のアポイントを取っている方

自分が納得した職場で、継続して働き続けていただきたいと思いま

anabuki college

2019年度生出願受付中



**第30回国家試験合格率
52.2% (全国平均 30.2%)**

2年連続合格率50%以上をキープ!

**社会福祉士 福山で相談援助の
プロをめざす**

- 1 第30回社会福祉士国家試験合格率 52.2%
- 2 仕事との両立が可能な受講システム
- 3 迅速回答システムを採用
- 4 受講生に大好評の e ラーニングシステム
- 5 国家試験に向けた万全のサポート体制

六吹医療福祉専門学校

福山 穴吹 社会福祉

検索

〒720-0052 広島県福山市東町 2-3-6

TEL 084-931-3325

amfshfk-info@anabuki.ac.jp

JR 福山駅北口を出て、東へ、東 7 番ガード北を左折 50m (徒歩約 8 分)

社会福祉法人の会計を完全フォロー!

専門家による支援

- 内部統制の向上に対する支援
- 事務処理体制の向上に対する支援
- 指導監査ガイドラインチェックサービス

お困りのことがあれば今すぐ!

会計サポート

- 記帳代行サービス
- 試算表チェックサービス
- 顧問契約サービス

社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン
SCB 公認会計士・税理士 宮崎会計事務所

0120-747-824
(受付時間) 9:00~17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>

〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10

SCB
社福サポート担当
いじはら

福祉の職場見学・ 体験ツアーを開催

7月下旬～8月下旬に、小学4・5・6年生及び中学生を対象に「福祉の職場見学・体験ツアー」を開催しました。1日に2施設を回る5コースで、岡山、倉敷、津山駅など施設周辺の駅に集合し、半日ずつ高齢・障害関係の施設や養成校、介護用入浴機器工場を巡るバスツアーです。

各コースとも、訪問施設に工夫を凝らした体験内容を考えてもらいました。高齢関係の施設では、特殊浴槽で入浴体験をしたり、介護食の試食、車いす体験、クッキーづくり、卓球などをいました。利用者の方と接してみると、職員の方の実際の声を聞くことで福祉の仕事のやりがい、魅力を感じてもらえたのではないかと思います。

また、今年度初めてコースに加わった養成校では、映像を活用した認知症体験、学生が実際に使用する実習機器などの見学、大学の学生食堂で昼食をとったりしました。同じく今年度初めて訪問した介護用入浴機器工場では、特殊浴



作業体験の様子

参加者の方からは「おばあちゃん、おじいちゃんが笑顔で、こちらまで嬉しくなった」「普段なかなか体験できないことができて楽しかった」などといった嬉しい感想を数多くいただきました。このツアーを通して、たくさんの方々に福祉の仕事のやりがい、魅力を感じ、これからの人たちの中で福祉の仕事、福祉・介護に関する心を持ち続けてくださることを願っています。

 **名鉄観光** サービス 株式会社

観光庁長官登録旅行業第55号
(社)日本旅行業協会正会員ボンド保証会員
岡山市北区幸町8-29 三井生命岡山ビル9階

TEL:086-225-2771 Fax : 086-225-7494 担当：中西・深井・三鬼

☆国内・海外を問わず、安全で快適な旅行をしたい！

☆日帰りで豪華な食事がしたいんだけど、どこが良いかな？

☆予算がないんだけど1泊2日でどこか行きたいな～！

☆個人で出張や家族旅行で切符やホテルの手配が必要なのですが・・・

旅行の事ならなんでもご相談ください。様々なご相談、見積、手配もいたします。



福祉の労務管理は福祉の社労士にお任せください！



労務管理で
困っている

- ・就業規則の見直し
- ・人材育成
- ・人材定着
- ・助成金の活用
- ・セミナー講師
- ・業務の効率化

Ai あい社会保険労務士法人 ☎ 0863-81-5634

特定社会保険労務士 佐藤起世子
〒706-0024 玉野市御崎2-3-13

あい社会保険労務士法人

<http://aisr.or.jp/> メルマガ募集中！
メルマガはHPからお申し込みください。

赤い羽根共同募金

岡山県共同募金会

今年も10月1日から共同募金運動が始まりました。皆さまのご協力をよろしくお願ひいたします。



赤い羽根共同募金は地域での福祉活動を行う住民ボランティアを応援する募金です。

～平成30年7月豪雨災害について～

この度の豪雨災害では県内外から多くの義援金を送金いただいておりますが、岡山県共同募金会に送られてきた義援金総額は下記の通りとなっております。

義援金総額(9月28日現在)

1,693,077,354円

皆様のご協力に深く感謝申し上げます。
今後も義援金を受付いたしますので、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。



平成31年度「赤い羽根ボランティア団体・NPO活動支援事業」

福祉を目的とするボランティア団体やNPO法人等非営利の団体の事業を支援するため、公募方式により助成要望事業を募集し、選考のうえ、助成します。

◆ 対象とする事業

平成31年4月1日～翌年3月31日までの間に実施完了する次の事業を対象とします。

- (1)子育て支援や児童の健全育成に関する事業
- (2)障がい者の自立した生活や社会参加を促進する事業
- (3)高齢者の生活支援等に関する事業
- (4)虐待、ひきこもり等の社会問題に取り組む事業
- (5)ボランティア・NPO活動を担う人材の育成事業
- (6)その他、福祉に関する事業

◆ 募集期間

平成30年10月1日～同年12月14日

◆ 助成金額

事業にかかる経費の3／4以内、50万円限度

◆ 問い合わせ先

住所：岡山市北区南方2-13-1
TEL：086-223-0065

「人と人とのつなげる場」 ～さいさい子ども食堂～

社会環境の変化に伴い、福祉ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の制度や住民の支え合いだけでは十分対応できない課題が顕在化しています。このように中、改正社会福祉法において、「地域における公的的な取組」の実施が明文化され、高い公益性を有する社会福祉法人は法人の本旨に従い、他の事業主体では対応が困難な福祉ニーズに対応するなど地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。

今号では、社会福祉法人岡山中央福祉会特別養護老人ホーム中野けんせいえんの地域交流スペースで実施する子ども食堂(さいさい子ども食堂)について、同食堂サポートの竹永さんにお話を伺いました。

市東区西大寺中学校区にある社会福祉法人岡山中央福祉会 特別養護老人ホーム中野けんせいえんの地域交流スペースで行なわれている子ども食堂です。主に地域の小・中学生を対象とした東区初の子ども食堂で、平成28年7月より毎月第2土曜日の10時～14時に開催しています。

子ども食堂の目的は、貧困、孤食の解消や居場所づくりですが、困っている子どもたちだけと限定したものではなく、近所の子どもたちや地域の方、親子連れでの参加も可能としています。特に予約する必要もなく、その日行きたいと思つたらふらつと気軽に行ける場所にしています。始めたころは30名程度だった参加者も、地区懇

さいさい子ども食堂とは

さいさい子ども食堂とは、岡山市東区西大寺中学校区にある社会福祉法人岡山中央福祉会 特別養護老人ホーム中野けんせいえんの地域交流スペースで行なわれている子ども食堂です。主に地域の小・中学生を対象とした東区初の子ども食堂で、平成28年7月より毎月第2土曜日の10時～14時に開催しています。

子ども食堂の目的は、貧困、孤食の解消や居場所づくりですが、困っている子どもたちだけと限定したものではなく、近所の子どもたちや地域の方、親子連れでの参加も可能としています。特に予約する必要もなく、その日行きたいと思つたらふらつと気軽に行ける場所にしています。始めたころは30名程度だった参加者も、地区懇

議会で小学校の先生が呼びかけてくれたことで、親子での参加もしやすくなつたのか、今では大人から子どもまで約100名程度の方にご参加いただいています。

さいさい子ども食堂では、昼食の提供だけでなく、地域の方々にご協力いただき、手づくりのおもちゃで遊んだり、囲碁を教えてもらったりと各自で好きな遊びをして過ごします。宿題をさせたり、参加を強制したりすることはなく、子どもたちにとって居心地の良い場所になればと思っています。

運営スタッフは地域の主婦の方々など学区の有志20人で、20代から60代まで幅広い年齢層の方々にご協力いただいています。メニューはメインだけ決めておいて、あとはその日提供いただいた食材を見て決定し、毎回100食程度用意しています。



▲「さいさい子ども食堂」

今後の課題

元々この活動を始めたきっかけは、地域の中学生でした。この地域では、夜遅くまで公園で遊んでいたり、食事をとらずに学校へ行ったりしている子どもが多くいます。そんな子どもたちの居場所を作れないかと地域の大人たちと相談し、特別養護老人ホーム中野けんせいえんの地域交流スペースを借りて始めたのが、この“さいさい子ども食堂”です。

地域の中学生をきっかけに始めたこの活動ですが、名称を“子ども”食堂としたせいか、中学生だけでの参加者はあまりいないのが現状です。今後は、中学生だけでの参加もしやすいよう、土曜日の昼だけでなく、夜の部を増やすことをなどを検討しています。

また、この度、岡山市より、お



楽しく食事をする子どもたち



折り紙を教わる子どもたち

登場し、子どもたち自身で綿菓子をつくつたりと、思い思いの楽しい時間を過ごしていました。

地域の人と人とのつながり場として

かやま協働まちづくり賞を受賞しました。これを機に、より一層、地域協働での食事の提供はもちろんのこと、居場所づくりに力を入れていきたいと思っています。学校のない土曜日に自宅で一人過ごすのではなく、さいさい子ども食堂へ来て、みんなで楽しく過ごしてもらえたならと思います。

さいさい子ども食堂を訪れて…

取材当日はあいにくの雨でしたが、12時には60名ほどの方が来られ、最終的には準備していた100食分がなくなってしまうほど、多くの方々が訪れていました。

今回が3回目の参加だという子ども連れの女性は、「一度来たら、その後はまだかまだかと子どもが待ち遠しい様子で、いつも楽しみみに来ています」と笑顔で話されていました。

【さいさい子ども食堂】		
◆ 日時	毎月第2土曜日	10時～14時(ランチは11時～)
◆ 会場	特別養護老人ホーム	中野けんせいえん
◆ 問い合わせ	TEL: 050-5241-2309	Mail:saisaiLkds@yahoo.co.jp
◆ 参加費	子ども無料	大人(16歳以上) 300円
主に西大寺地域の子どもが対象		

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成30年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額

保険金の種類	プラン		Aプラン	Bプラン
	ケガの補償	賠償責任保険金	1,040万円	1,400万円
	死亡保険金	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)
	入院保険金日額	手術保険金	6,500円	10,000円
	入院中の手術	外来の手術	65,000円	100,000円
	通院保険金日額		32,500円	50,000円
			4,000円	6,000円
	特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ	
	葬祭費用保険金 (特定感染症)		300万円(限度額)	
賠償責任保険金 (対人・対物共通)			5億円(限度額)	

年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		350円	510円
天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)		500円	710円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

(※)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受け幹事会〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349) 5137
受付時間: 平日の 9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3 を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581) 4667 FAX: 03(3581) 4763
営業時間: 平日の 9:30~17:30 (12/29~1/3 を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一緒に結ぶ団体契約です。

〈SJNK17-16970 2018.1.9 作成〉

『ふくし』の 仕事人たち

施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



[わくわくワーク]
ふじえみずき
藤江 瑞樹さん

人から「意外！」と言われる特技：
イラストを描くこと(芸術を学んでいました)

時、別の利用者さんが、「今、あの人は、こういう気持ちなんだよ」と教えてくださったことです。この一言に感動しましたし、同時に不安が消え去りました。今でも利用者さんに助けられることも多々あり、人と関わることのできるこの仕事は、とても楽しいと思います。

利用者さんの状態は、調子が良かつたり、悪かつたりと、日々変化しますが、自分が笑顔を向けると、すぐに返してくれること、自分が頑張つたら頑張つた分だけ、利用者さんが応えてマイペースなので、それに合わせて仕事をしていると、せかせかせずに行なうこと、自分が頑張つたら頑張つた分だけ、利用者さんが応えてくれることなどが、この仕事の魅力だと思います。

①「ふくしの仕事」をはじめたきっかけは？

もともとは、福祉とは全く違う仕事を（公務員）をしていましたが、知り合いから「こんな仕事もあるよ」と教えてもらったのがきっかけでした。父と兄2人が、福祉関係の仕事をしているため、福祉の仕事は身近に感じていたこともあり、縁あって、今の職場に就職しました。利用者さんと関わることのできる今の仕事は、自分には、合っていると感じています。

②今、主にどんな仕事をしていますか？

主に18歳以上の知的に障害のある人たちに、作業支援、生活支援などを通じて、社会参加・自立・就労移行していくために必要なそれぞれに合った支援を行っている事業所で働いています。

③仕事を通じて体験した紹介したいエピソードがあれば教えてください。

今まで福祉の専門的な勉強をしてきたわけではないので、初めの頃は、利用者の気持ちがわからず、いろいろと不安がありました。そんな

うな職員になりました。

④今後、どんな「仕事人」になりたいですか？（今後の抱負、トライしてみたい仕事など）

利用者さんと一緒に、よりおいしいものを作りたいと思っています。あとは、笑顔を大切にし、相手の幸せを願えるよ



ご意見・ご感想をいたいたの方の中から3名様にSELFP商品紹介事業所の商品をプレゼントします。

機関紙へのご意見・ご感想、住所、氏名、年齢をご記入の上、下記までお送りください。

■郵送
〒700-0807
岡山市北区南方2丁目13-1
さらめきプラザ3階
岡山県社会福祉協議会 機関紙編集班

■FAX
086-227-3566 まで
なお、当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



社会福祉法人P.P.P.（旧社会福祉法人ひまわりの会） P.P.P.オールスターズ！水島（スワンベーカリー）

P.P.P.オールスターズ！水島ではパンやおせんべいの製造、花苗の育成と販売を行なっており、パンやおせんべいはセルフショップでも販売しています。おすすめは塩あんぱんで塩パン生地の端

っこまでギュッと入ったつぶ餡とクリームの上品な甘さが食べる方を笑顔にします。昨年11月に法人名も長く親しんでいたひまわりの会からP.P.P.へと変わり、関わる全ての人の当事者参加を原動力に事業所としても従業員が主体となりこれまでのノウハウを活かした商品やサービスを展開していきます。

問い合わせ先

社会福祉法人 P.P.P.（旧社会福祉法人ひまわりの会） P.P.P.オールスターズ！水島（スワンベーカリー）
〒712-8031 倉敷市福田町浦田2461-21 TEL:086-456-5707



●商品名 しおあんぱん
●価格 151円(税込)
●内容量 1個

